

南長野青年会議所の2022年度スローガンは「念いを繋ぎ輝く南長野の起点になろう」です。地域の皆様、青年会議所の先輩諸兄姉、そして私たちの思いを繋ぎ、誰もが生き生きと過ごせる地域づくりのため、私たちが率先して行動を起こします。今年度は特に、地域の社会開発、青少年育成、国際交流等に力を入れます。南長野の地域づくりに関わりたい方、ぜひ一緒にやりましょう。

「念いを繋ぎ輝く南長野の起点になろう」

南長野青年会議所の2022年度理事長に就任されたの抱負をお聞かせください。

宮尾 私たち南長野青年会議所(以下南長野JC)は昨年、創立60周年・認承50周年を迎えることができました。地域の皆様、行政の皆様をはじめ、日頃私たちの活動にご理解ご協力をいただいているすべての方のご支援あつてのことと深く感謝申

し上げます。そして、南長野JCの先輩諸兄姉がこの組織を創り上げ、地域のことは地域に住む青年が取り組むべきだと、認承される前から今日に至るまで不断の努力と熱い情熱により「尽力されてきたことに心より敬意を表します。昨年記念式典を開催しましたが、今後も皆様への感謝の気持ちを忘れず、南長野地域のさらなる発展を目指し、メンバー一丸となりJC運動を展開してまいります。

創立61周年目を迎える今年度は、スローガンを「念いを繋ぎ輝く南長野の起点になろう」としました。

「念い」とはこの60年間、先輩諸兄姉が南長野地域をよくしたいと活動してきた念いであり、地域の皆様が南長野がこうあってほしいと願う念いであり、私たち現役メンバーの南長野に対する念いでもあります。私たちはこうした念いを繋ぎ合わせながら地に足をつけた活動をしていきます。



みや お ゆう すけ
宮尾 祐介氏

公益社団法人南長野青年会議所2022年度理事長
北信互工業株式会社取締役
昭和57年10月30日生まれ。平成30年南長野青年会議所入所、令和元年青少年末末育成委員会委員長、令和3年副理事長、長野ブロック大会実行委員長、令和4年理事長就任。

南長野青年会議所60年の歴史を築いた先輩諸兄姉と支えてくれたすべての人への感謝を忘れずに一人ひとりが輝ける持続可能な地域づくりを

ができたなら、南長野は持続可能な社会となり、一人ひとりが生き生きと輝いていけると信じます。次に、**未来を担う子どもたちの健全育成**です。

地域の子どもたちが、まちの未来を担う青年として成長を遂げたとき、自己利益のためではなく、周りの人を思いやり、地域社会に想いが及び、利他の精神で行動していけるよう導いていかなければなりません。そのためには、感受性豊かな幼少期にあらゆることに興味を持ち、仲間やときには他の世代とも協力しながら何かに挑戦する過程で、自ら気づき・考え・行動し、成功や失敗を繰り返しつつも、そのなかから多くのことを学び取ってほしい。そんな経験ができる機会を提供していきます。また、コロナ禍でこの2年間でできなかった「わんぱく相撲」も今年度はぜひ開催したいです。

国際的な視点で南長野を見る事業も検討

他にはどんな取り組みをしていますか。

宮尾 たとえば**国際交流事業**があります。南長野地域でも外国の方と触れ合う機会が珍しくなくなりました。彼らがなぜ長野に来て、どこに魅力を見出し、あるいは不便さを感じているか、彼らのためにもどのような地域になればいいか、そうしたことを探るために、私たちが外国の文化を学び

国際的な視点で地域を見たり、専門家や地域の人と話し合ったりしながら、そこで生まれた新しい発見を行政にも還元していきます。

南長野JCは、韓国のJC I K O R E A 西大邸と1984年に姉妹締結し、以来両国間に政治的な困難があっても民間交流を重ねてきました。この継続事業は、文化や考え方の違いを受けとめ、相手を思いやり、理解し、友情を育む貴重な機会です。コロナの影響で直接行き来できないのは残念ですが、リモートでの情報交換を密に行い今後の交流を発展させる土壌をつくっていきます。

会員拡大と資質向上も大きなテーマです。JCは「明るい豊かな社会」の実現のために活動しており、その実現には多くの仲間が必要です。また、多様な経験と価値観を持った同志を集めることで、より大きな視点で地域に根ざした事業が構築できます。この先も南長野JCを10年20年30年と続けていけるように、特に会員拡大については全体事業として力を入れています。

会の発展と地域の発展を両輪で進められる

長野商工会議所との連携についてどうお考えですか。

宮尾 南長野運動公園をイルミネーションで彩る

「輝く」とは、子どもたちが各々の夢に向かって成長していく姿であり、私たちの世代であれば働きがいをもって仕事し地域社会にも良い影響をもたらす姿であり、ご高齢の方なら今までの経験を下の世代に伝える姿です。どんな世代も生き生きとしていることを表しています。

社会開発と青少年育成に力を入れる一年

スローガンのもと、今年度はどんな事業に取り組んでいかれますか。

宮尾 まずは**社会開発事業**です。南長野地域は潜在的な魅力が多くある地域だと感じています。南長野運動公園を中心に大型商業施設が並び、日常生活に不自由を感じません。茶臼山をはじめ住民の憩いの場となる自然溢れる場所や、地域内外の方が交流できる公園や行政施設も多くあります。松代では歴史や文化の薫りを感じることもできます。近年の宅地開発の結果、子育て世代や将来を担う子どもたちも多く住まう地域になりました。全国的に少子高齢化が叫ばれています。南長野は現在でも人口が増え続けている希有な地域です。

希望溢れる未来を創造するためには、南長野のこうした魅力をここに暮らすすべての人が再確認し、共有することが欠かせません。その先に、地域の新しい価値を創造し発信する可能性も見えてきます。人口が増えている今だからこそ、皆様に南長野を好きになってもらい、地域の明日を一緒に考えていただきたい。地域の皆様の巻き込むこと

南長野フェスティバルは、2年前に立ち上げた実行委員会において長野商工会議所青年部さんが中心的な役割を果たし、私たちがAC長野パルセイロのほか、南長野にゆかりの方が協力して行っています。市民からの反応も良い事業ですので、今後とも長野商工会議所さんと連携しながら、地域の皆様に喜んでいただける事業にしていきたいです。他の事業でも私たちに協力できることがあれば、ぜひ一緒にやってきたいと思っています。

最後に、この場をお借りして読者の皆様にお伝えたいことがあります。地域づくりに興味のある方がいらっしゃったら、ぜひ私たちと一緒にやっていきましょう。JCに入会する条件は20〜40歳という年齢制限だけで、あとは仕事の業種、事業所の規模、人種、民族、性別、宗教信仰など一切を問いません。メンバーは仕事のことや家庭のことなどで各々悩みを抱えつつも、ここで地域のために活動することで多様な考え方を学び、自分の資質向上に繋がっています。JCで経験することは、仕事では得られないものや、青年期だからこそ得られるものが多くあるからです。

南長野JCには、会社の発展と地域の発展に向けて、両輪で活動している仲間がたくさんいます。地域に住まう皆が誇れる輝く南長野を一緒に創造しましょう。

宮尾 祐介さんの横顔



趣味は高校時代から続けるスノーボード。いつか子どもたちと一緒に滑るのが夢。夏場は家で子どもの友だちも呼んでバーベキューを楽しむ。